

活きた科学に、ふれてみよう!

サイエンス マルシェ

会場: **東京農工大学科学博物館** JR中央線東小金井駅より
徒歩10分

主催: **東京農工大学科学博物館・学生団体musset**
みゅぜっと

後援: **小金井市教育委員会・三鷹市**

時間: **各日4回開催 13時・14時・15時・16時**

※参加希望者多数の場合は各回に定員を設ける場合があります。
ご了承ください。

予約不要
小学生対象

大学生と一緒にサイエンス! 体験から学べる楽しいプログラム

5/25
SAT.

30分



空飛ぶコップを 作ろう!

※整理券を各回2時間前より
配布します

紙コップの底をテープでつなげただけのおもちゃ「マグナスコップ」。翼もプロペラも無いのにふわりと舞い上がるのはどうして? その動きの秘密は、コップのまわりを流れる空気が理由だった! マグナスコップの製作から、水や空気のような「流体」について学んでみよう。

6/22
SAT.

30分



光が当たると 温度が上がる? 放射のふしぎ

※整理券を各回2時間前より
配布します

光に当てたとき、黒いモノは熱くなりやすいのに、白いモノが熱くなりにくいのはなぜ? どうして光が当たると温度が上がるの? その理由は、光が運ぶエネルギーにあった! 身近なところ光の秘密と一緒に解きあかそう!

8/24
SAT.

各テーマ
10~20分

プチッと人工イクラ ~化学変化プチ実験~

実験室でイクラを生み出せる!? イクラの再現に不可欠な「架橋反応」について、自分で人工イクラを作りながら学ぼう。イクラ作りに必要なものは何だ?

光る血の秘密を探れ 化学発光の仕組み

事件現場に隠れてしまった血が光る!? 警察が科学捜査に使う「ルミノール反応」を体験してみよう! そして、科学の力で血を光らせるメカニズムに迫ろう!

くるくる変わる! 赤・青・黄色の信号反応

その様子はまるで信号機。振るだけで液体の色がみるみる変わるの? どうして? 化学における大事なしくみ「酸化・還元」にふれてみよう。

10月26日(土)、12月21日(土)にも開催予定!

●問い合わせ
TEL 042-388-7163
<http://www.tuat-museum.org/>

日程や内容については変更の可能性があります。
詳しくは東京農工大学科学博物館ウェブサイトや
公式Twitterをご確認ください。

●musset公式ツイッター
@musset_tuat